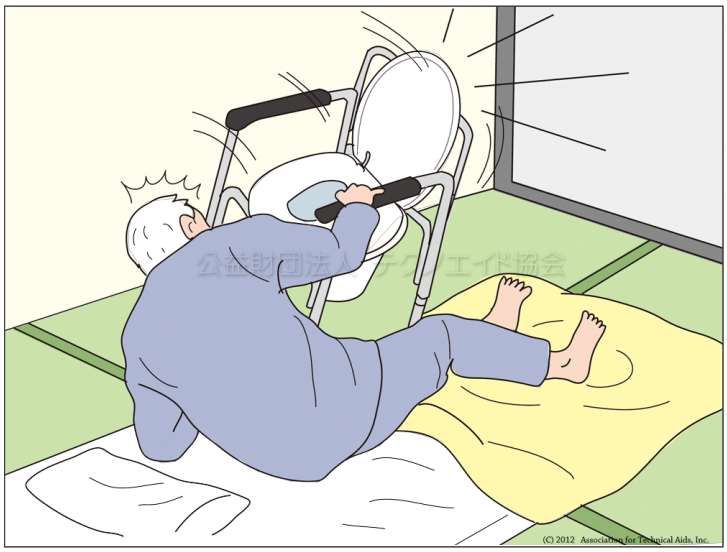
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：88

ポータブルトイレを支えに床から立ち上がろうとして、転倒しそうになる

場面の説明

ポータブルトイレに手をかけ、布団から一人で立ち上がろうとしたところ、バランスを崩してしまった



利用シーン	移乗 立ち座り 排泄
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	腰掛便座
分類コード (CCTA95)	091203 (ポータブルトイレ)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ポータブルトイレを手すり代わりに立ち上がろうとすることに問題があります。利用者の身体状況のゆっくりとした変化は見落としがちです。利用者は大丈夫だろうと考えていても、トイレに頼っているようであれば、それが安全かどうか確認をすべきです。立ち上がりのときには、床置き形手すりなど目的にあうものを選定してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ポータブルトイレを手すりとして使ってしまった
環境：他に頼るものがなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：88

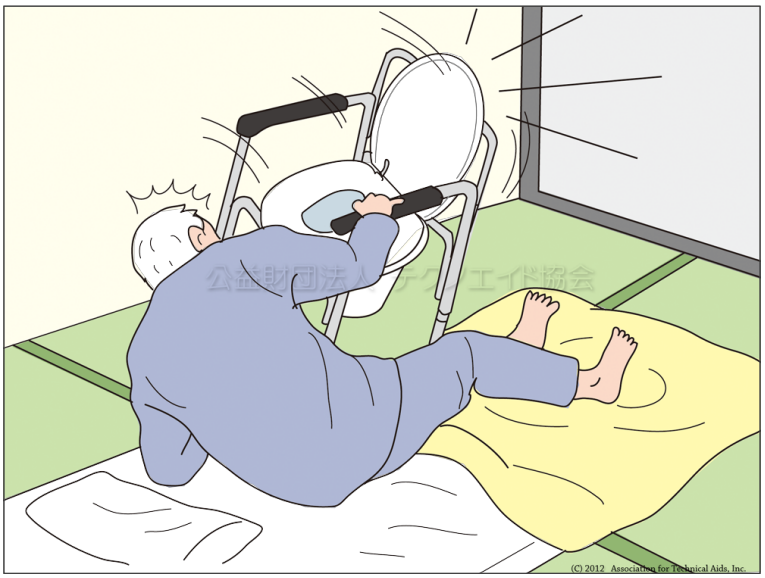
ポータブルトイレを支えに床から立ち上がろうとして、転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

ポータブルトイレに手をかけ、布団から一人で立ち上がろうとしたところ、バランスを崩してしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.